

楠本繁生の “状況判断を伴う” ハンドボール

<985-S>

～数的有利下で確率の高い
攻撃を選択する～

洛北高校で18回、大阪体育大学で
5回の全国優勝
金字塔を打ち立てた楠本氏が
ついにベールを脱いだ

指導・解説

楠本 繁生

(大阪体育大学女子ハンドボール部 監督)

実技協力

大阪体育大学女子ハンドボール部



商品詳細・
サンプルムービーはコチラ



収録項目の詳細は裏面へ▶

これまでボールに包まれていた 楠本氏の指導がついに映像化

今作のテーマは、楠本氏が徹底的にこだわってきた「状況判断」。2対2をベースにした2対1のつくり方から、「得点する確率の高い攻撃」を選択できるようになるためのトレーニングを紹介していただきました。

ひと言で「状況判断」と言っても何を指すのか曖昧になってしまいますが、実践していくと陥りやすいミス＝指導ポイントが見えてきます。それこそが楠本ハンドボールの“核”であり、こだわり続けている部分です。

勝ち続ける指導者はどこを見ているのか、「状況判断」の具体的な指導方法が示された今作を是非ご覧になってください！

「私の原点でもある2対2のメカニズムを落とし込み、
相手と駆け引きができる選手の育成を目指しています。」

<985-1> 速攻局面での状況判断① 51min

まずは「ポストを絡めた縦の2対1」で数的有利状況における攻撃のベースを確認。ディフェンスを自分に寄せてポストにパス、寄ってこなければシュート。ポストのブロックを利用してシュート、ディフェンスがブロックをかわしたらポストにパス。などなど、複数の選択肢を持つこと、適切な選択をすることから指導をスタートし、発展させていきます。

■左右の2対1 ■左右の3対2 ■左右の4対3



<985-2> 速攻局面での状況判断② 64min

2対2の状況からディフェンス間を攻めて2対1をつくり出します。そこから第1巻で紹介した2対1をベースに、味方とディフェンスの状況を確認すること、そこから確率の高いシュートに持ち込むプレーを選択するためのトレーニングを行います。4対3ではポストの位置によってどこにドリブルするか、どこに2対1をつくるかといったより試合に近づけたトレーニングに発展していきます。

■2対2の連続① ■2対2の連続② ■中央の4対3 ■6対5



<985-3> セットオフENS時の状況判断 90min

サイド、45度、センター、ポストを組み合わせ2対2をトレーニングしていきます。動きの中からズレを生み出し、2対1をつくるための適切な判断ができていないかチェックしながら実践、指導を繰り返していきます。指導はうまくいかない場合の対処まで発展。無理のあるパスが原因となる逆逆攻を避けるため、立て直しを図りマイボールを維持し続けるところまで指導をしていきます。

■セットオフENSの2対2(解説)

■サイドと左45度の2対2

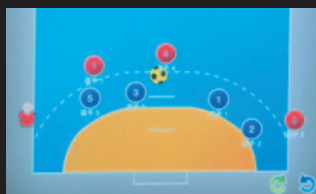
■左45度とサイドまたはセンターの2対2

■左45度とセンターの2対2

■ポストとセンターの2対2

■右45度とサイドまたはセンターの2対2／サイドと右45度の2対2

■4対4 ■左の3対3 ■右の3対3



商品番号985-S

全3巻セット 24,000円+税
各巻 8,000円+税

送料一律

500円+税

代引

カード払い

ご相談ください

公費対応

ご希望の商品番号を指定し、DVD
通販サイト、電話、FAX、もしくはハ
ガキにてお申し込みください。受
注確認後、3～6営業日内でお
届けします。

お申し込み・お問い合わせはお気軽に！

JLC ジャパンライム株式会社

TEL.03(5840)9980

〒113-0033 東京都文京区本郷5-25-14 本郷竹下ビル4F

FAX.03(3818)6656

2017.4



ジャパンライムDVD通販サイト <http://www.japanlaim.co.jp>

新規会員登録でお得なポイントプレゼント！